

特 59

914

新編
三國九尾傳全



乙三傳

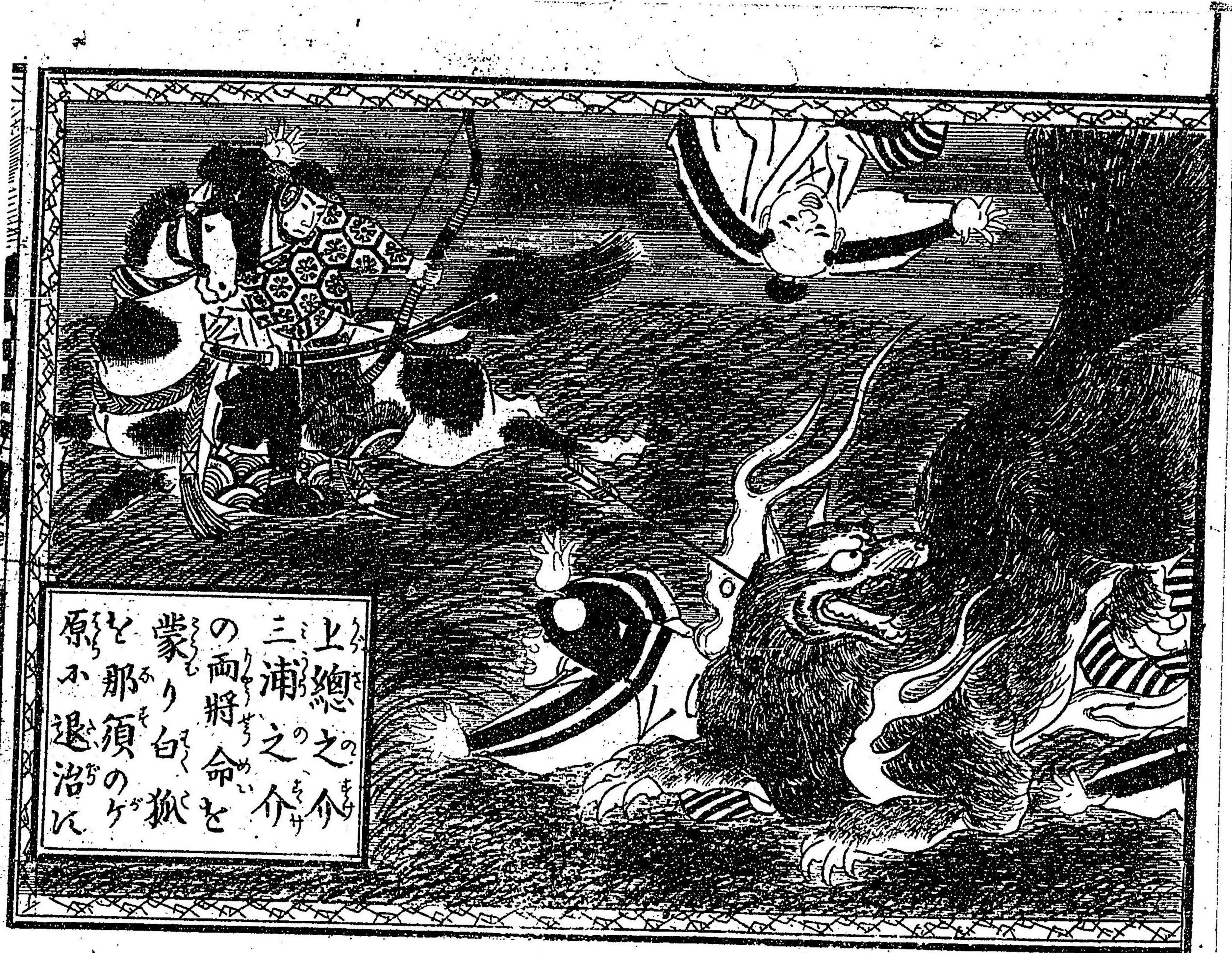
白狐
正体と
頭
那須野
ヶ原を走る



108710







上總之介
三浦之介
の両將命を
蒙り白狐
と那須のケ
原不退治に



阿部の親
墓目の
法を以て
玉藻前
の正体を
見頭を



九尾傳

五



九尾傳





玉藻前

女をへんじ
金毛丸
白面の狐
あり
あり



十尾傳

光明を放ちたる公卿
殿上人あやしこける帝
惑溺の心御心も猛り
あつたこのふ之より玉藻前と
勢に給ひ日夜御側を去りついでいひ御悩
ましく安部泰親ト並して
身を清
慕目の法
以て玉藻前ハ

玉藻前ハ

忽ち

天皇御平愈
 恭親の功を賞せ
 らる此の悪狐下野
 國奈須原ふて
 人馬不害をるに依
 て三浦之介上總之
 介命せられ狩と
 悪狐を退治せり
 后石とつし害を
 るに殺生石といふ
 名僧を玄公翁
 和尚播州
 下りこの石を



うち砕きて
 此うひを
 のをきたたけ
 とのふ



大正

玉清前

御届明治二十年九月廿九日
日本高区若松町十五番地
出編兼
成入 尾明 卜 日

買一



